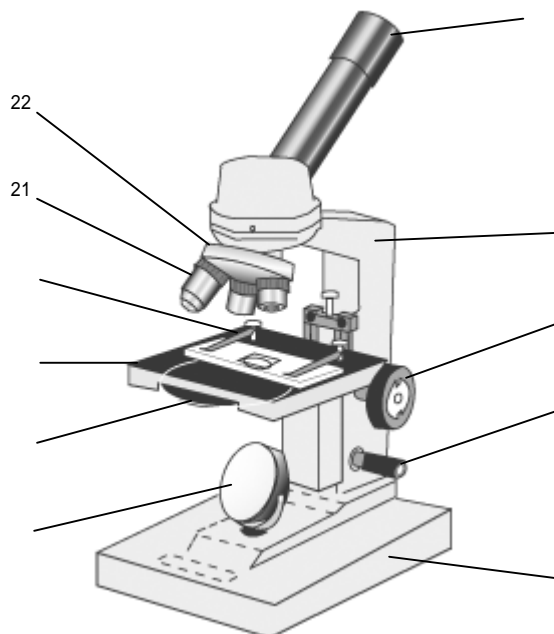


Check ①

氏名			年 月 日
	得点	問(30問中)	

- (1) コルクの切片から，はじめて細胞を発見したのは()である。
- (2) 自作の単式顕微鏡で，ゾウリムシ等の原生動物の運動を観察したのは()である。
- (3) 細胞核を発見したのは()である。
- (4) M.J.シュライデンは1838年()を提唱した。
- (5) T.シュワンは1839年()を提唱した。
- (6) M.J.シュライデンの提唱した と，T.シュワンの提唱した を合わせて()という。
- (7) 1858年，R.ウィルヒョーは「細胞病理学」の中で()という有名な言葉を残した。
- (8) 1861年，原形質の概念を確立したのは()である。
- (9) 1875年，F.ストラスブルガーは()と()の分裂を観察。()の過程を確認した。
- (10) 下の顕微鏡の各部の名称を答えよ。



- (11) オオカナダモの細胞を観察した時に，はっきり見える小さな粒は(23)である。
- (12) ヒトのほおの細胞を観察した時に，酢酸カーミン液(酢酸オルセイン液)で，染色されて見えるのは，(24)であり，(25)色に見える。

- (13) 倍率 10 倍の接眼レンズと、倍率 15 倍の対物レンズをあわせて使うと、全体の倍率は (26) である。
- (14) 顕微鏡の倍率を 150 倍から 600 倍に上げると、見える長さは 150 倍の時と比べて (27) 倍となり、見える面積は 150 倍の時と比べて (28) 倍となる。
- (15) 対物マイクロメーターの 1 目盛りは (29) である。
- (16) 対物マイクロメーター 30 目盛りと接眼マイクロメーター 25 目盛りが一致している時、接眼マイクロメーターの 1 目盛りは (30) である。